



お 父さん、お母さんへ
時が経つのは早いもので、私は来春、大学を卒業
します。この節目の時に、改めて2人に感謝の気持ちを
伝えたく、手紙を書きます。
幼い頃はなかなか言うことを聞かず、きつとたくさん
心配をかけたことでしょうか。しかし、いつも私を信じ、
守ってくれたこと、心から感謝しています。私が壁に直
面したり、進むべき道を見失いそうになったりした時、
厳しくも愛情をもって、正しい道に導いてくれたお父
さん。どんな時でも味方でいてくれて、そっとやさしい
言葉をかけてくれたお母さん。2人がいてくれたから

こそ、私は常に前を向き、歩を進めることができました。
大学生になり、一人暮らしを始めてから、ふとした時に
両親の偉大さに気が付くことがあります。料理ひとつ
にしても、実家では当たり前のように食事が出てきた
ことへのありがたさを痛感し、何気ない日常の中で感
じる愛情に、思わず涙がこみ上げることもあります。
私は2人の息子であることを誇りに思います。これか
らもう、その誇りを胸に、2人に恥じない人間になれる
よう、頑張っていきます。大人として、社会人として、
2人の息子として。



生命環境学部 生命科学科 生命・健康コース 4年
都立大島海洋国際高等学校(東京都) 出身

岡田 隆大朗さん

RYUTARO OKADA